## 第5回 環境コモンズフォーラム

## ハスカップの新たな 有と保全を考える

勇払原野のハスカップ摘みは、道央圏を含む地域住民みんなが自由にアクセスで きる夏の風物詩として今も息づいています。このフィールドは、国内唯一のハスカップ 群生地の一部であり、かつ、慣習として、世界各地で行われている土地の共有のしくみ 「コモンズ」のように地域住民によって利用されてきました。

しかし、コモンズ的に利用されるエリアが小さく限定されるようになってきた一方 で、ハスカップが自生する原野にはまだ利用のしくみやルールが整っているわけでは ありません。今回のフォーラムではこのハスカップの原野を「コモンブール資源」として とらえ直し、持続できる利用と保全を考えます。



2015年6月27日(土)13:30~16:00



苫小牧市サンガーデン 展示実習室 苫小牧市末広町 3 丁目 1-15



1. 挨拶

環境コモンズ研究会座長 北海道大学公共政策大学院 特任教授 小磯 修二氏

2. 基調提言

自然資源の共有をめぐる 知恵と苦悩

東京大学大学院農学生命科学研究科 附属演習林 富士癒しの森研究所 助教 齋藤 暖生氏

ハスカップを過去から 未来に「つなぐ」ために 苫小牧市美術博物館 主任学芸員 小玉 愛子氏

3. 報告

ハスカップ・サンクチュアリの 現況について NPO 法人苫東環境コモンズ 事務局長

草苅 健氏

4. 質疑応答

主催 環境コモンズ研究会(一般財団法人 北海道開発協会) NPO 法人苫東環境コモンズ

株式会社 苫東

NPO 音軸環境コモンズ

ハスカップ・サンク・

このエリアは自生バスカップの

後援 苫小牧市美術博物館

《お申し込み》

お問い合わせ:(一財) 北海道開発協会 開発調査総合研究所 環境コモンズ研究会 佐々木 TEL/011-709-5213 E-mail/kenkyujo@hkk.or.jp

下記欄を記入しFAX送信して下さい。

開発調査総合研究所内 環境コモンズ研究会 担当:佐々木 FAX (011) 709-5225

## 「環境コモンズフォーラム」 参加申込書

所属団体	役職	氏名	連絡先(TEL)

